



## 輸血用血液のさらなる 安全性向上を目指して

### ～「個別NAT」全国一斉スタート～

日本赤十字社では、献血血液の感染症対策として、献血者1人分の血液ごとに個別に核酸増幅検査(NAT)をおこなう「個別NAT」を8月1日より全国一斉に開始しました。

これまで、B型肝炎ウイルス(HBV)やC型肝炎ウイルス(HCV)、エイズウイルス(HIV)の3種類を対象に、20人分の血液をまとめて検査する方法でしたが、「個別NAT」の導入により、さらに安全性の高い血液をお届けできるようになりました。しかし、感染初期はウイルスが微量のため、どんなに高精度の検査法を導入しても検出できない空白期間(ウインドウ・ピリオド)をゼロにすることはできません。

引き続き、検査目的で献血しない、献血前の問診に正しくお答えいただく「責任ある献血」にご協力をお願いいたします。

**核酸増幅検査(NAT)とは…** 遺伝子の核酸の一部を人工的に増幅させることで、ウイルスを感度よく検出する検査。ウインドウ・ピリオドの短縮を可能にします。



## 救急法にチャレンジ!

### ～ミニ救急法講習会イベントを開催します～

もしも目の前で突然人が倒れたら、救急車が来るまでの間に何ができますか? 赤十字では、世界中の人に救急法(ファースト・エイド)を知ってもらおうと、9月の第2土曜日を「ワールド・ファースト・エイド・デー」と定め、日本国内をはじめ世界各地で普及活動をおこなっています。兵庫県支部では、県民の皆さまに心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使い方を体験していただくイベントを開催します。大切な命を守る正しい知識と技術を、この機会に身につけませんか?



[日時] 9月20日(土) 11:00～16:00 [内容] 心肺蘇生(心臓マッサージや人工呼吸)、AEDの使い方  
[場所] イオン明石ショッピングセンター 2番街 1階「海の広場」 [費用] どなたでもご参加いただけます(無料)

## 講習のご案内

お問い合わせは、  
お電話またはホームページで 078-241-1499 (講習係)

急病や不慮の事故からご自分の身を守り、大切な人のいのちを救うための正しい基礎知識と技術を身につけてみませんか? 日本赤十字社では、万一の病気やけが、災害などに備え、人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識や技術を伝えるための講習をおこなっています。

<b>救急法基礎講習</b> 11/15(土) 13:00～17:30	<b>科目別講習</b> 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。
<b>救急法基礎・救急員養成講習(3日間のセット講習)</b> 11/1(土)・2(日)・3(月) いずれも9:30～17:30	<b>健康生活支援講習</b> だれもが知っておきたい介護の基礎知識 10/18(土) 10:00～12:00
<b>幼児安全法(3日間のセット講習)</b> 10/13(月)・19(日)・26(日) いずれも10:00～16:00	<b>健康生活支援講習</b> 高齢者の健康管理と家庭内の事故防止と応急手当 10/18(土) 13:00～15:00

◇申込期日は開催日(初日)の一ヶ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

# ひょうごの 赤十字

2014 9月  
SEPTEMBER

## 仲間と協力して取り組んだ2泊3日



- 子どもたちが体験 災害時にできるボランティア
- 地区赤十字奉仕団委員長会を開催
- さらなるスキルアップのために
- 「平成26年8月丹波市豪雨災害義援金」ご協力をお願い
- 輸血用血液のさらなる安全性向上を目指して
- お知らせ「救急法にチャレンジ!」
- 講習のご案内

日本赤十字社 兵庫県支部  
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号

078-241-9889  
電話

赤十字 兵庫 検索





## 仲間と協力して取り組んだ 2泊3日

～青少年赤十字夏季リーダーシップ・トレーニング・センター～

8月5～7日、明石市立少年自然の家にて、夏季リーダーシップ・トレーニング・センター(トレセン)を開催しました。

トレセンは、青少年赤十字の教育プログラムのひとつで、集団生活や体験学習などを通じたリーダーシップ養成を目的としており、生徒たちの生活態度が大きく変わると好評です。

今回は、中高校生メンバーのほか、先生や奉仕団など64名が参加。救急法やロープワークなど役立つ技術や「90分間クッキング」と称した野外でのカレー作りに挑戦。限られた材料で調理する災害時の炊き出しの雰囲気も少し味わいました。

また、津波発生時にお年寄りが迅速かつ安全に避難するためのハザードマップ作りにも挑戦。「ここは階段がある」「坂がきつい」「川がある」など会場周辺を実際に歩いて確認。大粒の汗をかきながらも取り組む姿が印象的でした。メンバーから「新しい友達がたくさんでき、みんなと協力して活動できた」「生活で役立つ救急法などの技術習得ができてよかった」など多くの感想が寄せられました。



普通のカレーも少しの工夫で「心を癒す」カレーに变身



意見を出し合いより  
安全な避難経路を捜索中の  
ハザードマップ作り



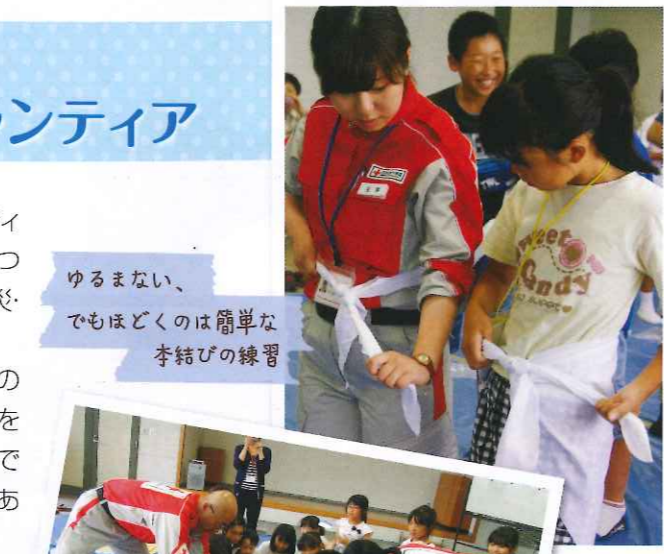
## 子どもたちが体験 災害時にできるボランティア

7月22日、たつの市社会福祉協議会主催の夏休みジュニアボランティアスクールにて、災害時にできるボランティアの知識や技術を身につけてもらおうと、市内在住の小学4年～中学3年生を対象とした「防災・減災体験と非常食づくり」講座を開催しました。

南海トラフ巨大地震時の市内の被害想定や、台風災害からの避難の仕方などの講義のあと、三角巾を使ったきずの手当てや非常食作りを体験。初めて扱う三角巾に少し手間取りながらも根気強く取り組んでいました。また、水がなくても簡単に作れる非常食には驚きの声もあがっていました。

このほか、心肺蘇生とAEDの使い方、竹竿や毛布を使った担架搬送、簡単にできる布を使ったリュックサック、少しのお湯を使ったホットタオルの作り方も学びました。

子どもたちからは、「いろいろな体験をして自信と知識をつけることができた」「災害が起こった時、今日の経験を活かしボランティアしたい」「けがをした人のために何かしてあげられるようにしたい」などの感想がありました。



ゆるまない、  
でもほどくのは簡単な  
結びの練習



毛布の端を丸めた担架で  
力を合わせて搬送

いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号：01110-0-1136  
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



## 地区赤十字奉仕団 委員長会を開催

7月25日、ひょうご女性交流館にて、平成26年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会が開催されました。

平成25年度事業報告に続き、今年度のモデル奉仕団の指定と地域赤十字奉仕団員研修会について協議いただき、神戸市東灘区、尼崎市、相生市のモデル奉仕団指定と、県内6カ所での研修会開催が決定しました。

北野委員長は「近年、ともすると人同士でいがみ合い、自分のことだけ良ければそれで良いといった社会になっているが、日本の良いところは、結束すれば日本は1つ、自分たちは1つだという気持ちでやっていただける。これは赤十字精神に他ならないことだと認識している。これからも赤十字奉仕団員であり役員であることを認識され、奉仕活動へのご協力をお願いします」と挨拶されました。

モデル奉仕団とは…

重点奉仕活動(地域防災、青少年赤十字の普及・育成、高齢者・子育て支援など)を積極的におこない県下の地域赤十字奉仕団のモデルとなる奉仕団



## さらなるスキルアップ のために

～「赤十字防災ボランティア実践研修会」～

7月27日、兵庫県支部にて「赤十字防災ボランティア実践研修会」を開催しました。赤十字防災ボランティアは、大規模な災害が起きたとき、日本赤十字社の災害救護活動を支援するボランティアで、防災減災の知識と技術を身につけ、いざというときに活動できるよう日頃から研修や訓練などをおこなっています。

阪神・淡路大震災では、消火活動、負傷者の救出や手当て、住民の避難誘導、情報伝達などの自主防災への取り組みが大切であることがわかりました。

そこで、今回は避難誘導と情報伝達に焦点を当てて取り組みました。誘導では、誘導棒を使い合図をわかりやすく伝える練習とともにトラックの運転席に座って死角を体験。誘導時の身の安全確保についても理解を深めました。

また、無線を使った情報伝達では、2班に分かれ実際に交信。混信で思うように言葉が伝わらないなど苦戦しながらも取り組んでいました。



挨拶する北野委員長



誘導棒を使い合図をわかりやすく伝える練習



## 「平成26年8月丹波市豪雨災害義援金」に ご協力をお願いします

平成26年8月16日の大雨などにより、丹波市において人的被害や住家被害が発生しました。この災害で被災された方々の生活再建の一助とするため、義援金を受け付けています。

義援金名：平成26年8月丹波市豪雨災害義援金  
口座番号：みなと銀行 本店営業部 普通1871585  
口座名義：日本赤十字社兵庫県支部 支部長 井戸敏三  
受付期間：平成26年10月31日(金)まで  
問合せ先：振興課直通 TEL:078-241-8921

その他：(1)みなと銀行の本支店間の窓口(ATM含む)による振込手数料は無料となります。(インターネットバンキング、ダイレクトバンキングを除く)  
(2)受領書が必要な場合は、振興課までお問い合わせください。(所得税などの税控除を受ける際には、受領証が必要です)



ハートマーク

国内での災害に対する義援金について、日本赤十字社では手数料は一切いただいておりません。全額が被災された方々に届けられます。